

湊川相野学園 ニュース

発行: 2019年8月
湊川相野学園理事長室会

No. 57

ひとを育て、ともに歩んで100周年



湊川短期大学「附属園の先生と語る会」

湊川短期大学幼児教育保育学科では就職を控えた学生が将来の仕事についての理解を深めるために附属の幼稚園・保育園の先生に来ていただき、お話を伺ったり、学生が疑問や不安に思うことを質問できたりする「附属園の先生と語る会」を今年も開催しました。7つの附属園がありますので先生の層も厚く、ベテラン先生、若い先生、男性・女性の先生、幼稚園の先生、保育園の先生などいろいろなタイプの先生に来て頂くことができました。お忙しい中で毎年協力して



いただいていることは大変ありがたいことです。学生も年齢の近い先生には「お仕事大変ですか?」、「お休みはとれますか?」などの具体的な質問があったり、ベテラン先生からはこれまでの経験からにじみ出るお話を神妙に聞いたりしていました。中には「どんな学生が採用されやすいですか?」などと質問するチャッカリさんもいました。学生達は実際に現場で働く先生方のお話を直接伺うことで自分の将来を確認し、就職活動に向かう勇気をいただきました。



三田松聖高等学校 吹奏楽部 「関西吹奏楽コンクール初出場」

8月12日、姫路市文化センターで行われた兵庫県吹奏楽コンクール高校小編成部門の結果、17日土曜日に滋賀県守山市民ホールで行われる、関西吹奏楽コンクールに初出場することになりました。出場時間は11時45分、八木澤教司作曲「プリマベラ」美しき山の息吹き、を演奏します。



附属幼稚園「合同研修」

7月28日 神戸ホテル フルーツフラワーにて附属幼稚園5園(参加者63名)で合同研修を行いました。

「集団生活における気になる子どもの支援について」をテーマに北摂第一幼稚園が事例ケースを発表しました。それを元にグループワークも行い、引き続き湊川短期大学講師の大塚穂波先生に“発達の支援から子どもを見る～A児、B児の事例検討を受けて～”と題してご講話いただきました。

どの園でも気になる子どもの関わり方や集団行動での活動の進め方に悩むことが多々あり、参加した教職員からは学びの多い研修となったと感想が寄せられました。研修後は同敷地内にあるBBQ会場で親睦を深め、BBQ料理を堪能しました。

